

改 正 後

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

所管部課				
補助金名 (交付金名)				開始年度
補助区分	☐ 国・道等の制度に基づく ☐ 団体運営 ☐ 条例・規則に基づく ☐ まつり・イベント ☐ 要綱等に基づく			
予算科目	款		項	
	大事項			
	中事項			

交付先団体名		団体等の状況	☐ 課税事業者 ☐ 免税事業者
団体の設立目的・役割・構成員・人数			※対象が個人の場合は ☒ 不要

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	
-------------------------	--

内 容	
目的・効果	(目 的)
	(効 果)

総合計画 との関連	基本構想	基本目標	
		施策項目	
	総合戦略	基本目標	
		施策項目	
		K P I	
個別計画 との関連	計画名		
	K P I		

現在設定している 補助金の終期		直近チェック・ 評価時等の指摘 事項や課題の 内容と対応	
前回チェック年度 (直前の終期年度)			
最終見直し年度			
これまでの 見直し内容			

1

■補助金チェックシート新旧対照表

現 行					改 正 後				
補 助 金 ・ 交 付 金 チェックシート (No.2)					補 助 金 ・ 交 付 金 チェックシート (No.3)				
補 助 金 名 (交付金名)					補 助 金 名 (交付金名)				
○基本的視点の再チェック					○基本的視点の再チェック				
基 本 的 視 点		適	不適	説 明	基 本 的 視 点		評価	説 明	
1	公益性 (明確な公益性があるか)	☐	☐		1	公益性 (事業効果が広く市民全体の利益につながるか) ①受益者が広く、市民生活の向上に 貢献するか ②社会的な意義・緊急性があるか			
	①広く市民生活の向上に貢献 する事業	☐	☐						
	②市民ニーズが高い事業	☐	☐						
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☐	☐		2	必要性 (市が補助しなければならない理由が明確か) ①施策目標・事業目的の達成に不可欠か ②民間・他団体や国・道補助制度では 代替できないか ③事業を廃止した場合の影響は大きい か ④情勢の変化で必要性が薄れてないか			
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☐	☐		3	自主性 (自主自立に向け努力しているか) ①自主財源拡大の具体的な取組を実施 しているか ②補助金依存率が改善傾向にあるか 【補助金依存率】※再掲 R6:0% → R7:0% → R8予算:0%			
4	有効性 (他の手法ではなく補助すること が、施策目的実現に最適か)	☐	☐		4	有効性 (補助することが施策目的実現に最適な手法か) ①直営・委託等の他手法と比較検討したか ②K P I の目標達成に向け取り組んでいるか			
※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。					※どの評価の場合も説明欄は必ず記載してください。 ※A：適当，B：一部課題等有，C：不適當，―：該当なし				
○財政的視点のチェック					○財政的視点のチェック				
財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について			財 政 的 視 点		評価	説 明
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐				1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか		
2	補助金等の使途は適切である	☐				2	補助金等の使途は適切であるか		
3	積算基準は定められている	☐				3	積算基準は定められているか		
4	補助割合は、補助対象経費の1／2以内である	☐				4	補助割合は、補助対象経費の1／2以内であるか 【補助率実績】※再掲 R6:0% → R7:0% → R8予算:0%		
5	前年度繰越金は生じていないか	☐				5	前年度繰越金は生じていないか (生じた場合は今回交付で増加しないか)		
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐				6	自主財源の確保に努めているか 【自主財源比率】※再掲 R6:0% → R7:0% → R8予算:0%		
7	経常経費の節減に努めているか	☐				7	経常経費の節減に努めているか 【管理的経費比率】※再掲 R6:0% → R7:0% → R8予算:0%		
※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。					※どの評価の場合も説明欄は必ず記載してください。 ※A：適当，B：一部課題等有，C：不適當，―：該当なし				

■補助金チェックシート新旧対照表

現行

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名
(交付金名)

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

(達成状況)

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)

十分効果をあげている☐
一定の効果をあげている☐
効果が疑問である☐
その他☐

(理由)

○今後の方向性

☐ 現行のまま補助を継続

☐ 見直したうえで補助を継続

☐ 廃止

☐ その他

(見直しの内容※現行のまま継続の場合はその理由を記載)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

○終期の設定

※3年間を目途とした終期を設定し, 終期到来年度には必ず見直しを検討すること

終期設定

令和 年度

☐ 終期到来により廃止

☐ 終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)

令和 年度

改正後

補助金・交付金チェックシート (No.4)

補助金名
(交付金名)

○補助効果の検証

【成果指標 (K P I)】

指標区分	指 標 名				指標の定義・測定方法			単 位
アウトプット (活動量)								
	R5 実績	R6 実績	R7 目標(予算) 実績		R8 目標(予算)	終期目標 ● 年度	直近達成率 (R7) [%]	終期目標に対する R7進捗率 [%]

指標区分	指 標 名				指標の定義・測定方法			単 位
アウトカム (成果・効果)								
	R5 実績	R6 実績	R7 目標(予算) 実績		R8 目標(予算)	終期目標 ● 年度	直近達成率 (R7) [%]	終期目標に対する R7進捗率 [%]

(所管部局評価)

十分効果をあげている☐ A
一定の効果をあげている☐ B
効果が疑問である☐ C
その他☐ D

(理由・所見)

☐ 見直しなしで5年以上継続 ☐ 補助率1/2超

○今後の方向性

☐ (A) 現行のまま補助を継続

☐ (B) 見直したうえで補助を継続

☐ (C) 廃止

☐ (D) その他

(見直しの内容※現行のまま継続の場合はその理由を記載)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

○次期終期の設定

※3年間を目途とした終期を設定し, 終期到来年度には必ず見直しを検討すること

終期設定

令和 年度

☐ 終期到来により廃止

☐ 終期到来時に再検討

4